

【課題1】学校の全体像の把握

1. 学校全体の学生数の内訳について記述してください。

→記述した情報の入手方法・手段を記述してください。
2. 学校の社会的ニーズについて記述してください。

→記述した情報の入手方法・手段を記述してください。
3. 学習者の学校選択の要因についての記述してください。

→記述した情報の入手方法・手段を記述してください。
4. 卒業生、修了生の意見について記述してください。

→記述した情報の入手方法・手段を記述してください。
5. 自分なりに学科、課程、コース、クラスの定義が明確か？
6. 自分なりにコースデザインとカリキュラムデザインとシラバスデザインの定義が明確か？

【課題2】学校の把握

1. 学校の教育理念は何か？

→記述した情報の入手方法・手段を記述してください。
2. 学校が掲げる使命(ミッション)は何か？

→記述した情報の入手方法・手段を記述してください。
3. 学校の日本語教育の目標は何か？

→記述した情報の入手方法・手段を記述してください。
4. 学校の教育ポリシーはどのようなものか？

→記述した情報の入手方法・手段を記述してください。

5. これまでにどのような実績があるか？

→記述した情報の入手方法・手段を記述してください。

6. 学校に在籍する学生はどのような背景・特性・特徴があるか？

→記述した情報の入手方法・手段を記述してください。

7. 学校独自，独特の規則や習慣はあるか？

→記述した情報の入手方法・手段を記述してください。

8. 学校内で使われる独特の用語があるか？

→記述した情報の入手方法・手段を記述してください。

9. 所属する学校では，学科，課程，コース，クラスという言葉はどのように使われているか？

10. 学校では，ビザとは，入国査証，在留資格いずれのことで使っているか？

11. 教員の情報をもっているか？（常勤・非常勤別，男女別，年代別，教育経験別，学歴別）

12. 事務担当の情報をもっているか？（人数，資格，経験）

【課題3】日本語教育の内容・方法の全体像の把握

1. いくつの学科があり，学科内にどのような課程やコースがあるか？

2. 所属の学科・課程・コースの学生はどのような背景・特性・特徴があるか？

→記述した情報の入手方法・手段を記述してください。

3. 所属の学科・課程・コースでは，日本語教育の内容・方法や学習等に対して，どのような方針があるか？

→記述した情報の入手方法・手段を記述してください。

4. 学生は1クラス当たり何人ぐらいか？

→クラス編成の方法，判断を記述してください。

5. コースはどのくらいの期間が1単位か？
→どのように決めるのかを記述してください。
6. コースでは、どの日本語レベルまでを受け入れるか？
→どのように決めるのかを記述してください。
7. シラバス・カリキュラムのデザインは、どのように行っているか？
→どのような意思決定かを記述してください。
8. Can-Do はあるか？
→作成過程，改定過程を記述してください。
9. Can-Do がある場合，どのように教員間で共有しているか？
10. Can-Do を学生に示しているか？
11. 学生に入学前アンケートを実施しているか？
12. 学生に卒業，修了の時点でのアンケートを実施しているか？
13. 学生に授業評価アンケートを実施しているか？
14. 実施したアンケートの結果をどのように活用しているか？

【課題4】日本語教育の内容・方法の現状の把握

1. 学習者の受け入れ条件や履修条件に，どのような制約があるか？
2. 指導，授業において，どのような教師集団が形成されているか？
3. どのくらい長さの授業を，どのくらいの頻度で行っているか？
4. 指導者として，学習者に対して，どのようなことを期待しているか？
5. 学生の学習ニーズをどのように把握しているか？
6. 授業の内容，目標を他の教員と共有しているか？

7. 日本語指導に関する研鑽(内部, 外部)を行っているか?
8. 授業運営に関する研鑽(内部, 外部)を行っているか?
9. 授業の実施に, どのような人が, どのように関わっているか?
10. 授業の実施に関わっている人との役割分担はどうなっているか?
11. 授業の指針となる考え・方法は, 誰と, どのように共有しているか?
12. 授業運営に関わる情報は適切に行きわたっているか?
13. 学科から期待されていることは何か?
14. 学生に, どのような評価を行っているか?
15. 学生の評価は, 誰と, どのように共有しているか?
16. 学生への評価結果は, どのように活用しているか?
17. 授業での資料等の使い方について, 著作権問題を意識しているか?
18. 指導において, LL, 自習室, 図書室などの施設・設備を使うことに積極的か?
19. 学生に関する情報をどのように収集し, 蓄積しているか?
20. 学生に関する情報をどのように指導に活用しているか?
21. シラバス・カリキュラム等が計画通りに行われているかをどのようにチェックしているか?
22. 教員の情報共有はどのように行われているか?
23. 指導スキル向上のための取り組みはあるか?
24. カリキュラムや学習目標の改定はどのように行われるか?
25. 指導において, 外部との接触があるか?
26. 関係がある外部と, 誰が, どのように接触するか?

【課題5】体制と情報フローの把握

1. どのような支援スタッフがいるか？
2. 支援スタッフがいる場合、どのような役割分担か？
3. 学校にはどのような事務担当がいるか？
4. 事務担当と、どのような役割分担があるか？
5. 事務担当とどのように情報共有をしているか？
6. 事務担当とどのように関わっているか？
7. 事務担当と教員、支援スタッフとの間で、どのように情報共有、合意形成を行っているか？
8. 在籍管理でどのような問題があるか？

→記述した情報の入手方法・手段を記述してください。

9. 在籍管理での問題解決はどのような対応で行っているか？
10. 学習生活でどのような問題があるか？
11. 学習生活での問題への対応はどのように行っているか？
12. 生活指導でどのような問題があるか？
13. 生活指導での問題への対応はどのように行っているか？
14. 他機関の教師と授業、指導に関する情報交換、共有の機会はあるか？
15. 他機関の教師と授業、指導に関する情報交換、共有の成果を学内、学科内で共有する機会があるか？

【課題6】組織・体制の把握

1. 学校経営側から日本語教育の内容・方法に対して、どのようなニーズがあるか？
2. 学科の予算や決算に関する情報を得ているか？

→記述した情報の入手方法・手段を記述してください。

3. 必要な経費の申請をする方法を知っているか？

→記述した情報の入手方法・手段を記述してください。

4. モノ(施設・設備)に関する情報を得ているか？

→記述した情報の入手方法・手段を記述してください。

5. どのような財政的な制約があるか？

6. 教師評価について、どのような測定が行われているか？

7. 測定された結果はどのように共有されるのか？

【課題7】教師の把握

1. 自身の日本語教育の目標は何か？

2. 日本語教師の使命(ミッション)は何か？

3. 日本語教育機関における日本語教師の役割は何か？

4. 日本語教育のニーズをどう考えているか？

5. 学科全体に関わる問題の診断, 解決はどうあるべきだと考えているか？

6. 授業に関わる問題の診断, 解決はどうあるべきだと考えているか？

7. 学生管理に関わる問題の診断, 解決はどうあるべきだと考えているか？

【課題8】刺激意識の把握

1. 外部研修や講習を受けているか？

2. 受ける外部研修や講習の情報をどのように入手しているか？

3. 外部研修や講習を受ける場合の選択基準として考えられるのは何か？

4. 外部研修や講習を受けるとき, 学校から補助, 支援があるか？

5. 外部研修や講習を受けることで, 自身にどんなメリットがあるか？

6. 外部研修や講習を受けたあと、その知見を学校内で共有する活動、体制があるか？
7. 他の教員に外部研修や講習を受けることを勧めているか？

【課題7】教育イノベーション

1. 自身が現在の立場で考える教育イノベーションについて記述してください。
2. 学科は、教育イノベーションが必要と思うか？
3. 思う／思わない理由、状況は何か？
4. 学校は、教育イノベーションが必要と思うか？
5. 思う／思わない理由、状況は何か？
6. 学校、学科で教育イノベーションをするときには、次のどれが最も必要と思うか。
 - ◆ 教育上の新しいアイデアや実践を産み出す創造的行動
 - ◆ 新しいアイデアや実践が教育の分野に採り入れて教育の効果を高める行動
 - ◆ 教育効果を高める潜在的な能力を有する何らかの新しいアイデアと実践行動